リッチカード

リッチカードとは、「ユーザーやクローラにWebサイトの構造をわかりやすく伝える」という 役割を果たすものです。このリッチカードを導入することで、検索ページにおいて視覚的に強 い印象を与えることができ、結果としてサイトのSEO強化に繋がります。リッチカードを導入 するには、構造化データをHTMLの中に記述する必要があります。

構造化データとは?

構造化データとは、サーチエンジンにサイトの構造をわかりやすく伝えるデータのことです。 そのため、この構造化データを正しく記述することができれば、検索エンジンからの評価も向上します。

構造化データの種類

構造化データには、以下の種類があります。

- Breadcrumbs
- Corporate contacts
- Carousels
- Logos
- Sitelinks Searchbox
- Social profiles
- Articles
- Books
- Courses
- Datasets
- Events
- Fact checks
- Job postings
- Local businesses
- Music
- Occupations
- Podcasts
- Products
- Recipes
- Reviews
- TV & movies

構造化データはスマホ表示にも有効

構造化データはPC、スマホなど、どちらの検索結果にも表示されます。

注意

リッチカードを導入する際は、必ずテストを行い、文法的におかしくないかどうかを確かめるようにしてください。もし何かしらのエラーが発生していた場合、SEOに悪影響があるので必ず確認するようにしましょう。確認方法に関しては、構造化データテストツールを使用してください。

構造化データの実装方法

構造化データはJavaScriptをベースとした JSON-LD というデータ形式で記述します。こちらは、HTMLに直接埋め込むことで実装することができます。以下に書いてあるものが、実際の構造化データのサンプルになります。

```
<script type="application/ld+json">
{
    "@context": "http://schema.org/",
    "@type": "Product",
    "name": "Yoast SEO for WordPress",
    "image": "https://cdn-images.yoast.com/...",
    "description": "Yoast SEO is the most ...",
    "brand": {
        "@type": "Thing",
        "name": "Yoast"
    },
    "offers": {
        "@type": "Offer",
        "priceCurrency": "USD",
        "price": "89.00"
    }
}
</script>
```

構造化データの実装方法についてもっと学びたい場合は、公式チュートリアルをご利用ください。また、構造化データのサンプル集もあわせてご利用ください。

構造化データの実装方法

こちらでは、構造化データの実装方法について書いていきます。

構造化データのタイプを定義

- 1. <head> タグの中に <script> を記述し、 type を application/ld+json にしてください。
- 2. Googleに schema.org という構造化データを使用することを伝えるため、 @context に は http://schema.org/ を記述します。
- 3. @type には、どういう種類の構造化データにするかを記述します。料理サイトの場合は、下記のように Recipe と記述します。

```
<html>
<head>
...
<script type="application/ld+json">
{
    "@context": "http://schema.org/",
    "@type": "Recipe"
}
</script>
</head>
</html>
```

推奨データの追加

構造化データには、記述を推奨されているデータがあります。これらのデータもぜひ実装するようにしましょう。

- 1. name 属性はページの内容を伝えるために重要な要素です。基本的に記述するようにしましょう。
- 2. 下の例では、nameにどういうレシピのページなのかを記述しています。

```
<html>
<head>
...
<script type="application/ld+json">
{
    "@context": "http://schema.org/",
    "@type": "Recipe",
    "name": "Party Coffee Cake"
}
</script>
</head>
</html>
```

3. 推奨データを全て実装すると以下のようになります。 Recipe に関する推奨データはこち

```
<html>
<head>
<script type="application/ld+json">
 {
 "@context": "http://schema.org/",
 "@type": "Recipe",
 "name": "Party Coffee Cake",
 "image": "https://www.leannebrown.com/...",
 "author": {
   "@type": "Person",
   "name": "Mary Stone"
 "datePublished": "2018-03-10",
 "description": "This coffee cake...",
   "prepTime": "PT20M",
   "cookTime": "PT30M",
   "totalTime": "PT50M",
   "recipeYield": "10 servings",
   "recipeCategory": "Dessert",
   "recipeCuisine": "American",
   "keywords": "cake for a party, coffee",
   "nutrition": {
      "@type": "NutritionInformation",
     "calories": "270 calories"
     "recipeIngredient": [
       "2 cups of flour",
       "3/4 cup white sugar",
       "2 teaspoons baking powder",
       "1/2 teaspoon salt",
       "1/2 cup butter",
       "2 eggs",
       "3/4 cup milk"
    "recipeInstructions": [
     {
     "@type": "HowToStep",
     "text": "Preheat the oven to 350..."
     },
     {
      "@type": "HowToStep",
      "text": "In a medium bowl, combine..."
     },
     "@type": "HowToStep",
     "text": "Mix in butter until the..."
     },
     "@type": "HowToStep",
     "text": "In a large bowl, combine..."
```

```
"@type": "HowToStep",
      "text": "Mix in the butter."
      "@type": "HowToStep",
      "text": "Spread into the prepared pan."
      },
      {
      "@type": "HowToStep",
      "text": "Sprinkle the streusel..."
      },
      "@type": "HowToStep",
      "text": "Bake for 30 to 35..."
     "@type": "HowToStep",
     "text": "Allow to cool."
  ],
  "video": [
    "name": "How to make a Party Coffee Cake",
    "description": "This is how ...",
    "thumbnailUrl": [
     "https://example.com/hoge.jpg",
     "https://example.com/hoge.jpg",
     "https://example.com/hoge.jpg"
    "contentUrl": "http://hoge",
    "embedUrl": "http://www.hoge",
    "uploadDate": "2018-02-05T08:00:00+08:00",
    "duration": "PT1M33S",
   "interactionCount": "2347",
   "expires": "2019-02-05T08:00:00+08:00"
  }
 ]
}
</script>
</head>
</html>
```

サンプルプレビュー画面